



八期オンライン日記第94号(2月号)



2025年2月1日～28日

2月は白い桜島のうつくしい月です！



【2月 編集部からのメッセージ】

2025年巳年の1/2分の1が過ぎてしまいました。寒い日暑い日天候は今年も不順！どのチャンネルも趣向を凝らしたお天気情報だらけ。●そしてひと月が終わりました。3年経つたら私たちは米寿88歳を迎えます。不老長寿とは言いませんがまだオジーちゃん、おばーちゃんの入り口くらいの気がしませんか？実は、この気持ちが大切だと思いませんか？●まあ、どうでもいいのですがあと3年後は玉龍卒後70年です。喜寿の年（77歳）に指宿のシーサイドホテルで最後の八期会宴会をしてから今年で8年目を迎えます。まだ元気なうちにもう一度皆で逢いませんか？●もしこのまま何事もなく、月日が過ぎれば、今年の秋、東京で、ほんとうに最後の皆さんとの卒後70年目の再会を実現したいと夢見ています。



大石さん 0201

いつものことながら、八期オンライン日記編修送信、誠にありがとうございます。

みなさんの書きっぷり、改めてお元気な様子が伺え なによりです。

お元気な様子は書くことによって持続されているのかもしれませんが。

人間、書いた物しか残りません。残すために書きましょう。卒後70年の話で盛り上がっています。

西行が、「..... その如月の 望月の頃」と詠んだ如月を乗り越えれば次の如月まで行けます。元気に行きましょう！



大石さん 西山さん

ほか 関係者一同様

今年2025年 一回目の八期会通信 読ませていただきました。

大石さん 本当に ご苦労様です。寄稿者 増えてきているように感じます。有難うございました。



大石くんの八期通信を見てもう一月が終わったのかと驚きました。

いやあ それくらい私にとって1月は、足早に過ぎ去っていきました。あのお雑煮を食べたのが一月前だったとは思えません。何はともあれ、今年残された11ヶ月を元気にそして有効に過ごしたいものです。「光陰矢のごとし」を実感しています。

吉田節 2月4日



八期オンライン日記 珍しく一気読みしました。今年もよろしくお願ひします。明けまして かと思っただのですが 桜島の初日の出 ありがとうと送信したかな？ と。下手をして記録を消してしまいました。以後 気をつけます。こんなで米寿まで行けますかね？ 良い年になりますように。では また。

松富かおり 2月①

【メキシコ・カナダに25%、中国に追加で10%の関税の裏側】



——現代の「アヘン戦争」中国の逆襲

トランプ政権は2月4日から、メキシコ、カナダに25%、中国に追加関税10%をかける。

これまで800ドル以下の小口輸入品は関税を免除してきたが、今回はこれらにもかける。

主な理由は、合成麻薬フェンタニルをアメリカに入れないため。

フェンタニルの原料となる化学物質の供給源は中国。それがメキシコやカナダを経由し、アメリカに流入しているからだ。

アメリカに流入する非合法のフェンタニルの99%が中国産と言われる。

これは、まるで現代の「アヘン戦争」だ。中国の逆襲とも言える。

これは、突然現れた政策ではない。トランプは一期目の政権時も、このフェンタニルについて何度も言及し、その危険を訴えてきた。

フェンタニルは、「痛み止め」の薬『オピオイド』として医者から合法的に処方される。

初めは軽い気持ちで「痛み止め」を飲み、そのうちに、それなしでは生活できなくなる。

処方薬では満足できなくなり、ドラッグ市場のものに手を出し始める。

中毒が進めば廃人になり、高い確率で死亡する。。

フェンタニルの効果は、モルヒネの50倍から100倍、ヘロインの40倍以上。中毒性も高い。アメリカ疾病管理予防センターは、2019年11月～23年10月までに27万人が死亡したと発表。

21年8月からの一年間に限ると10万7735人が犠牲となった。

2019年以来、18歳～45歳のアメリカ男性の死因のトップがフェンタニルの濫用だ。2016年、57歳の若さで亡くなったプリンスの死因もフェンタニルの過剰摂取だった。1999年からの累積死亡者数は100万人を超えると推計される。

中には子供を狙い撃ちにしたカラフルな虹色の「レインボー・フェンタニル」まで、ドラッグ市場に出回る。

他人事ではない。実は私も、代々木上原の整形外科で、この『オピオイド』を処方されたことがある。
アメリカで、多くのホワイトカラーの死亡原因となっているこの薬の問題を知っていた私は、処方した院長に尋ねた。

「この薬がアメリカで多くの中毒患者を生み出し、廃人になっていること、社会問題になっていることをご存知ないのですか？」

「それはアメリカの話でしょう。日本の厚生省が認可しているのですから、私たちはこれを使うまでです」
——この無責任発言に、開いた口が塞がらなかった。

しかも、「では、普段はロキソニンを使って、よほど痛む時だけこの薬を使います」と言ったら、「それではダメです。この薬は少なくとも数ヶ月使い続けないと効かないのです。」という。

それって、中毒街道まっしぐらじゃない?? 🤪🤪🤪 さすがは「線維筋痛症」の私に1年半もの間、全くトンチンカンなりハビリをさせた上、「あとはヨガ教室にでも通えば治りますよ」と放り出した病院らしい。

「トランプは行き当たりばったりだ」という批判をよく聞く。

しかし、こと、この「フェンタニル」に関しては、一期目の政権のときから問題視し、訴えていたが、周りの理解が得られないまま、有効な手段が取れなかった。

(あの頃は真に腹心と言える人が周りにいなかったせいもある) しかし、今、ようやく、初心完徹！ **トランプが政権**にいなかった4年の間に「フェンタニル」問題の深刻さが周知のものとなり、今や多くの依存者・死者を出す『史上最悪の麻薬』と言われるようになった。安く、体の痛みだけではなく、「心の痛み」にも効くフェンタニル。



ラストベルトを中心に、職を失ったり、ストレスに苦しむ人々の間に広がっていったのだ。まさに、弱った人を狙い撃ちにする『魔の薬』だ。

もし、この問題で**トランプ**が6年前に中国からの流入をストップできていたら、数十万人の犠牲者の命が救っていたかもしれない。

一見、突拍子もないように見えるトランプの政策だが、トランプは、理由も無く、メキシコやカナダに25%もの関税をかけているわけではない。

一期目からの積み残した課題をいま、解決しようと、『荒療治』に出ているだけだと知ってほしい。

まあ、確かに『劇薬』ではある。とばっちりを受ける形の日本の自動車業界には気の毒ではあるし、結果的に関税が上がる分を支払わされることになる方々には気の毒ではあるが。。

かつての「アヘン戦争」を思い出せば、この麻薬がどれ程、アメリカにとって危険なものになりうるか、それを止めることがいかに国にとって大事か、想像していただけるかもしれない。

あの時イギリスはアヘンを大量に中国に売ることによって、「清」を内側から崩壊させようと企んでいたのだから。

2月5日西山発



かおりさん

聡明で美しく、お元気な様子 なによりです。

25%の関税を始めるかと思ったら、すぐに1カ月延期、脅したりすかしたり、

それが外交とは、恐れ入り谷の鬼子母神という感じ.

明治維新のとき、日本は関税権を回復というか取得するために苦勞させられた。

その先鞭をつけたのは米国、

米国の独立戦争にも関税が無関係ではなかったはずですが。

トランプは 1 期目の大統領の時、NAFTA を USMCA にしたが、それには効率の関税をかけることができる項目があったのか？

USMCA が自由貿易協定なら関税に関することが主要な項目であるはずだが、どうなっているのでしょうか？

英国は、お茶を大量に早く運ぶために、Tea Clipper として、カティーサーク を登場させた。

お茶の代金支払いのめにアヘンの購入を要求した。

2月5日11時

松富 かおり様



お久しぶりです。

トランプの関税政策の本当の狙いを知り驚きました。

ただの無法者だと思っていた？ トランプにそういう狙いがあったとは！

「フェンタニル」というのも初めて知りましたが、恐ろしいものなのですね。

トランプのメキシコ・カナダ・中国への関税賦課増で日本の企業も多大な影響を受けると言われていますが、

今後日本に直接課税強化してくることはないのでしょうか。見守っていきたいとおもいますが、

これからも情報をお知らせください。よろしくお願いいたします。

隈元 達雄

2月のLINE往来(絛子・典子と繁)

2月5日 斯波絛子より



この冬一番の寒波、鹿児島も雪景色ですねー 典子さんもお元気でなによりですね 私もマイナンバー更新しました次は 2030 年です、想像出来ません！

旅行も大好きだけど事故が心配でパスポートも切れたままです。でも美味しいもの食べるの大好きなので、先

日東京ステーションホテルに宿泊し喫茶とディナーを楽しみ銀ブラせず〜「インフルエンザが流行してたの」こまできたのだから残りの人生謳歌しようと思いつつながら事故

や病気を気にするとはちょっとおかしい ?

ok ですよ **雪化粧の桜島素晴らしいですね！** わたくしには富士山より素晴らしく見えます 水仙、香りが良いですよね一小さい和水仙大好きで食卓にて楽しんでいます、友人からの頂きものですが



典子アンサー

シバサンおかわり無さそうですね。遠い人になってしまいました。鹿児島と違い距離がありますのでとなたともお会いする事無くなりました。

私モ先日、有明のホテルに泊まり浅草寺界隈歩きましたら未だ疲れが取れません、8割は外人、着物姿でした。

紘子



LINE 転送してくださりありがとうございました😊典子さんより LINE 頂き素敵な典子さん姿が思い浮かび久しぶりにおしゃべりしたような気分になりましたー♪

森

明日は出水のツル見に行く予定じゃっどんいけなもんじゃろかい？

斯波紘子



私も参加したい思いです、でも静岡からでは無理ですね一十数年前父が出水の観光の目玉にしたいと行政で頑張っていたのを知っているだけに～一年末の鹿児島玉龍八期会に参加し帰りはいつもツルを観て出水から静岡に帰っていました。飛んで帰りたい気分です家族単位で行動して、白鳥程ではないけど美しいですよ！天候の良いこと祈ってます

森



お久しぶりです。明日出水に行きますが天候が心配です。出水と言えば弟さんの渋谷市長が昔ツル観察所の設置にご尽力されたのでしたね。雪の中のツルもまた風情があるのでとは期待しています。また現状を報告致しますのでお楽しみにお待ちください。

下池 2月9日



八期には出水の名家のお嬢さんがいらしたのですね～！どんな風に住所変更されましたか？立派な観察所から鶴を鑑賞させていただいておりますが、事業の観点がちと甘いような感じがしますね。県民の血税か何かで作られたのでしょうか、見外人からはゴイと入場料を取らな。特に観光バスからは踏んだくって良い。

見外バスは見外の客を乗せてただ同然で鶴見物のいいとこ取りして、水俣付近の温泉に泊まり、不知火の魚か何かにかネを落とし、出水にはお土産代ぐらいしか入らない。



鶴がないとこの企画ツアーは成り立たないわけで、言いなりに払うのでは？ 県外ナンバー料金を設定、取れー！(!)



南郷



下池ドンこんばんは貴方は鹿児島の観光大使になって貰いたいです 鹿児島の知事や市長等櫻島さえあれば観光客が来ると思っているのではないか何時までもサッカー場や体育館の事で先に進まず長崎の観光客を増やす為立派なサッカー場を作って観光客や地元の人達が楽しめる施設を作った。

地元のジャパネットタカダが資金を出して協力し地元の観光を盛り上げているが鹿児島の企業等全く協力しているようには見えない、宝の持ち腐れ

勝みなみが2位で週末に駒を進めた

2月9日 西山より提供



米女子ゴルフツアー フェウンダーズ・カップ第3日 (2025年2月8日 フロリダ州デントン CC)

2位から出た勝みなみ(26=明治安田)は2バーディー、1ボギーの70で回り、前日7位で4バーディー、ボギーなしの67を出した山下美夢有(23=花王)とともに通算11アンダーの202で7位となった。首位とは7打差。



68だった古江彩佳(24=富士通)は通算8アンダーで10位に浮上した。68の西郷真央(23=島津製作所)と72の畑岡奈紗(26=アビームコンサルティング)は6アンダーで20位、72の竹田麗央(21=ヤマエグループHD)は4アンダーで31位、69の吉田優利(24=エプソン)は3アンダーで37位。

71の笹生優花(23=アース製薬)はイーブンパーの54位、73の渋谷日向子(26=サントリー)は2オーバーの63位に後退した。イエリミ・ノー(23=米国)が63をマークし、通算18アンダーで単独トップに立った。

<ファウンダーズカップ 2日目◇7日◇プレイデントン CC(米フロリダ州)◇6465ヤード・パー71>

[【連続写真】“オタ芸”で曲がらなくなる!? 勝みなみの練習法](#) 勝みなみがホールアウト後に安どの笑みをこぼした。「マジで終わったという感じ(笑)。(プレースピードが)めちゃくちゃ早かった。

すごくありがたかったです」。日没との戦いとなった2日目を、こう振り返った。まさにバーディラッシュだった。2番で初バーディを奪うと、5番からは4連続バーディ。後半も3バーディを積み重ね、ボギーなし。

8バーディ・2ボギーの「65」という快進撃で、トータル10アンダー・2位タイに浮上した。ショットの安定感に加え、“自然体”を意識したパッティングが好スコアを支えた。

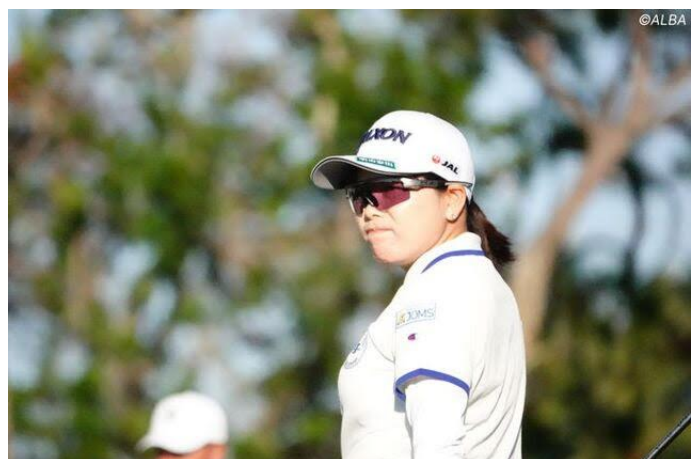
「長いバーディパットが入ってくれた」と、この日はわずかに25パット。日没が迫る中で、「(自然体が)めちゃくちゃ生きました。

逆に暗い方が考えすぎずに打てるのでいいな、と改めて思いました」と、新たなパットスタイルの手応えを感じていた。

もし日没でホールを残していた場合、翌朝に未消化分をプレーする必要があった。無事に18ホールを終えられたことは、決勝に向けてコンディションを整える上でも大きな意味を持つ。

3月末からは[スロープレー](#)への罰則が厳格化されることもあり、「みんな早くなっていたので、すごくありがたかった。前の組がちょっと遅くなった時、[LPGA](#)がかなり急がせていた。

みんな早起きしたくないしね(笑)」。十分な休息をとり、気持ち良く第3ラウンドを迎えられる。



「この2日間、ラッキーな部分も多かった。去年苦しんだ分、今年は運が向いてきているのかな。運があるうちに存分に使っていきたい」。流れをつかみ、ツアー初優勝へと突き進む。

西山さん 9日11時



今週 勝みなみさんの ファウンダーズカップ 注目しています。大石さんとは LINE で第3日の2位からのスタート 期待していました。

最終日の頑張りに 期待したいと思います。がんばれ！

アメリカ本格的な 挑戦 最初の試合 上位を期待したいと思います。お母さまと一緒にの挑戦でもあり、今年一年 見守っていききたいと思います。

情報 ありがとうございます。

来月からは MBL ドジャース も 日本戦から 始まります。この方も 楽しみにしています。

大谷選手の活躍で 東京都の有名進学校 桐明高校出身の森山翔太？日本のプロ野球を経験せずにアメリカへのチャレンジするという若い球児も出てきており 将来、活躍する日本球児も増えること楽しみです。

木場 祥雄

2月10日

お雛様の季節になりました LINE

八期下池

下池



お雛さまの季節になりました。

公民館にはお部屋いっぱい所狭しと飾り付けしてあります。

全部住民の寄付だとか。

捨てるに忍びないからと。勝手なもん。

人形一つ一つに意味が込められているらしく、説明聞いて今更で

すが勉強になりました。

① 世間はこの序列だそうで。

② 官女さまは柄杓でお酒を注ぐ係。

つまり、女性の柄杓で世の中安泰だったらしい。

それが昨今は自分が飲むから、離婚激増とか。

子持ちで実家戻り。

③ 序列五段目に老人衆。つまり、ワレワレ世代。落ちぶれ症候群ネ。若衆に雇われ身。

④老の顔だけが、なぜ赤い？ あとの衆は皆白い。

和枝



季節は春ですね♪お雛様👸若い頃のお話 女の子のお節句 うちにも女の子かいます♪お雛様を飾っていたころ、可愛いので そのままテレビの上にズーと飾っていましたが、おせっかいな、官社のおくさんが 永野さん娘さん、お嫁にいかせたくないの!?

だって 長く飾っていてら注意されあわてて直したことありました お

陰でお嫁にいきました

あれから60歳になりました^o^

⑤危っねこっじゃったな！ 60 娘がズーと家いおったなら、デシなこっじゃったつたが。(びっくり)





中国とどう対峙するか 西山和宏

日本は近視眼的ではなく中国の数十年先の姿を見据えよ

前門の虎後門の狼

2025年2月12日(水) 20:26

<mfikazu@tkg.att.ne.jp>:



PDF2編: 全内容はメールに添付します。

西山さん 2月12日 23:45 木場より

今回のメールは アメリカ政権が トランプ大統領になり、米国第一主義を強烈に掲げ 動き出した。

日本は どう対処していくべきか 添付の 前門の虎 後門の狼 前にも行けず、
後ろにも 下がる事が出来ず アメリカ、中国に どう 立ち向かっていくか
非常に 重要な 立場に置かれ、石破首相は どう 舵をきるか・・・ ということが大事なことと思われま



垂秀夫さんの寄稿 日本は近視眼的ではなく、中国の数十年先の姿を見据えよー中国とどう対峙するかー まづ 石破首相は まず「日本第一主義で」アメリカにも 同じ 考えで「日本第一主義で」 対処すべきと思います。

日本は 前門の虎 後門の狼 の 中に置かれているので まず、日本第一ということではか 立ち向かい 進むべき道はないと思います。

話は変わりますが 国会議員、大臣など 自分の考えを持っておられる議員さんは、いない様に思います。

岩屋外務大臣 訪中時 ビザの交渉など 十分に事前準備 まだ、日本人が捕らえられ帰国されないと人もおり、この件交渉されたのか 全然 国民に聞かされていない。

日本不在中に 議員宿舎に 女性が 部屋に入り込んだ・・・？ 何も 被害なかったとか・・・で、済まされているが、傍聴機を設置されていないか・・・など、警察に届け、専門家に調べてもらうぐらいのことも やっても良かったのでは・・・と思った次第。いやしくも日本国の外務大臣 宿舎 国の外交機密を 扱っている人物である。

もし、盗聴器が設置されていたら 中国側に 筒抜けである。中国は 盗聴器設置は 得意とする。

また、大臣秘書は、元中国人で 日本へ帰化された人とも聞いている。

今、中国人は 何処の国に居ても、本国から 情報提供の依頼を受ければ 提供を拒むことができないということでの法律が出来ているようである。

富裕 中国人が 日本へ来ておりますが 日本で 生活する以上は 日本の法律、ゴミ捨てなど日本の規則に 従ってもらわねば・・・と思います。

日本の学生には 奨学金は 将来 返済義務付けされていますが、外国人は 返済の必要なしといった奨学金制度があるらしいです。

出産手当 50万円も 外国人にも支給されるようです？

医療保険も甘いような感じします。税金を払っている人は まだ 納得できますが・・・

以上 取り止めもなく 書いてしまいました。西山さんからの 三枚の記事 読んで本当に 私なりに 考えてしまいました。(気がめいってしまいました)また、よろしく

木場 祥雄

追伸：垂さんは 産経新聞 2月6日付け 始まった新たな三国志演義、石破茂首相は
「日本第一主義で」と寄稿されています。

アメリカ、中国 皆、自分の国が 第一主義です。自分なりのしっかりした信念を
持って対処してもらいましょう。

2月13日7:59木場さんへ



メールありがとうございます。

外交は自国のために行うことであることをしっかり念頭において行って貰いたい。

ところが、自分個人の立場をよくすることを重視する政治家常に立身出世を念頭においていると思われる
官僚そんなことは当たり前だと一蹴されてしまいそうですが・・・

トランプが大統領の座にあるのは4年間その後USSを傘下に収めてもよい。

日本人は昔から外国人への対処が弱いというか下手で卑屈一見、論理的な屁理屈に簡単に妥協してしまう
慇懃無礼な態度を許してはいけない。

日本の会社組織の中にも内弁慶を散見してきた。

岩屋外務大臣、外務大臣と言われて、本人がびっくりしたと言っている。

石破さんの総裁選での支援に対するお礼人事。

日本が直面している最大の課題は円安、値上げというよりもインフレだと思いますがさほど問題にされていないように思
う。

日本銀行の役割は物価の番人であるはずが、物価を上げることに執心している。

江戸時代には島津斉彬も江戸町奉行も庶民の物価対策に熱心であった。

最近、エンゲル係数が高くなったことが話題になっているが、総理府家計調査のデータは信用できるものではありません。

家計調査で都市別のエンゲル係数を見ると大きなばらつきがあります。

面倒な家計調査に応ずる人が少なく、公務員世帯などが協力していると推測されています。

いろいろ書きましたが、国の中枢に信頼に足る人が、あまりいないということです。 **西山和宏**

西山さん

返信メール 頂き有難うございます。

私が 最近 政府に対し、感じていることことを 簡潔に まとめて 書いていただいたと思います。

有難うございます。

全く、言われる通りです。

よろしく

木場 祥雄

辻井伸行ピアノコンサート



2月11日（建国記念日）

https://music.youtube.com/watch?v=8EaXf6fOFnA&si=PWPm8u2S_Hvs6Btk

斯波

辻井伸行さんのコンサート！羨ましいです よくチケットが入手出来ましたね リストのピアノ曲素敵ですよー

永野洋子

一等席で最高の(最高)辻井さんのピアノ聴かれたのですね。いつかは聴きたいと友達とも話しておりますが毎日充実していらっしゃいますね!15

日宜しくお願い致します👨🏻👩🏻 11時半予約しております。

鄧麗華

大石先生、こんにちは。昨日送ってくれたビデオは、今日拝見しました。テレビでも流されていますかね。どうやって演奏を練習されてきたかと考えながら、素晴らしいと思います。

大石先生が4回も見に行かれたことにも感心しました。(thumbs up)

大向江

素晴らしいコンサートに行かれましたね。羨ましいです。大石先生、本当にお元気で行動的ですね👍

郁代

こんにちは😊 私も行ってきました🎹 隣の知らない御夫婦とアンコールを聴きながら泣きました😭感動しました🎵

お隣御 70代夫婦のご主人は YouTube でラ・カンパネッラを聴くのが日課で まさかの3曲目で感極まって号泣されてまし

た😭🎵 調律師の方が高音を最後まで丁寧に調律されてて もしかしたら😊🎹って 本当に良かったですね🎵

和田俊平

遅くなり申し訳ございません。コンサートのことは昨日の夜にテレビでみていましたが、大石さんは現地にいらっしゃったんですね。

典子

昨日は辻井サンノショパン！聴かれましたの。s

席でも一番。良かったですね！

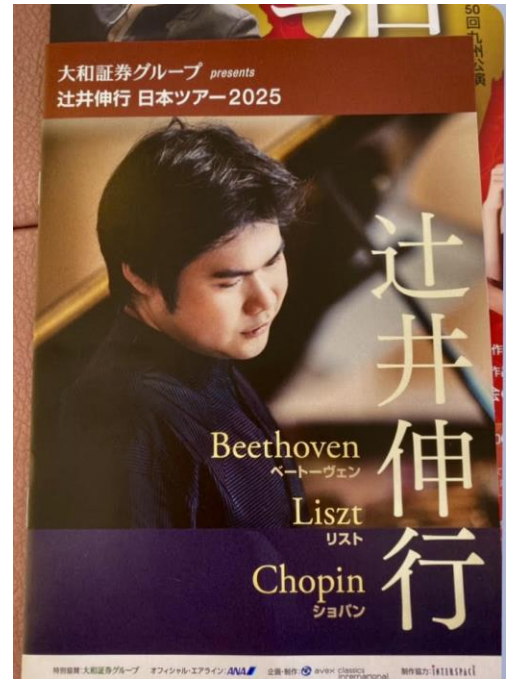
柳堀幸枝

大石先生こんにちは！最強寒波で冷たすぎる気温に身体が強張っています。ありがとうございます

います💕 先生 辻井さんお気に入りですネ〜。

私はクラシック殆ど聴かなくて…マイお気に入りも変化無しの状態。

そうなんですか！ ピアニスト角野さんと初めて知りました。



でも…いいですネ。ご夫婦で。素敵です !!

昨夜 先生が夢に出てきました～💕 ちょっと不安定な時 私へエールをくれる強力助っ人 何時までも ありがたい存在です !! 鹿児島も気候変動激しいですね。お身体ご自愛下さい

金アンキ

素晴らしいですね(素晴らしい)(素晴らしい)指の動きは速い(素敵)音も綺麗、さすがピアノの達人です

黄佳

いいですね^_^子供が春からピアノを習うことになりました。今度発表会の様子を送ります。

上山祐子

大石さんこんにちは 素晴らしい体験をなさいましたね！ 羨ましいです。鹿児島は結構一流のアーティストが来てくれるんですね。生で聴くと感動も一塩だったことと存じます。私 テレビでしか拝聴したことありません。

山田美穂子

まあ～💕💕💕 サイコー(最高)羨ましい限り！！ しっかり良い席をゲットされたのですね(ハート) 辻井伸行さん！本当に一番好きな演奏家💕 フジ子・ヘミング亡き今.. 良かったですね。

井原佳代子

辻井さんの動画 有難うございます(ありがとう) 羨まし過ぎます！

新福みつ子

有難う御座います。良かったですね!良い席取れましたね。感動ですよ、辻井さんピアノコンサート高いでしょうね(!!)

鮎川美穂子

素晴らしい演奏ですね(楽しい)(emoji) 綺麗すぎる音色(cony Kiss) 感動しますね～(楽しい)(ときめく)

何年前に 辻井さんの お母さまが 南さつま市で、講演をされた時も 感動しました💕😭

永留弘之

「辻井伸行」さんの演奏会、私も何度か聴いて、その度に感動しました。今回の演奏会も友達に誘われたのですが用事が重なり行けませんでした。

貴兄も演奏者の指使いが見える所で聴くことができ良かったですね。音楽情報、ありがとうございました♪



訃報のお知らせ

3年4組

田頭敏隆くん

埼玉県与野市



森

亡くなった田頭くんについてオンラインに載せる高校時代の写真や、コメントありませんか？

大石

自分と同じクラスとは！！すっかりボケていました。田頭君！やすらかに……

森

昨年まで年賀状が来ていましたが今年は来なかったのでどうかしたのかと思っていました。亡くなられたのですね。どなたからの情報でしょうか？

柴田 12日

誕生日プレゼント(スタンプ)有り難う御座います。

八期オンライン等の 配信ご苦労様です。頭がさがります。我々は読ませて貰う だけで申し訳ない 感謝、感謝です。これからもよろしく お願いします。

訃報の知らせがハガキ で有りましたので報せませす 田頭君が昨年暮れ逝去されたそうです。詳細は分かりませせん

森

田頭敏隆君の賀状はさいたま市から来ていましたが勤務先等は不明でした。

同窓会には一度も参加していないので写真も見つからないですね。

4組の卒業写真に見つけたので貼付します。前列右から4番目が田頭君です。あなたと同組でしたね。

森1年の夏休みに一緒に霧島登山をしたことがありました。他の二人は源五郎丸君と畠中君ですが同じクラスでも無かったのになんで行ったのか覚えていません



「ホームラン、打ってきます」

第1回

鈴木 忠平

2025/02/09

1『もう 2 位は要らないわけです。だから 11.5 ゲーム差を開けられた時も、勝てるかどうかなんて考えていない。ひっくり返すことしか考えていない。優勝を疑った瞬間はないです。

逆に言えば、ずっと疑っていたのかもしれない。つまり、勝てるかどうかではなく、勝つためにやっているだけなので。僕は勝つために逆算して、手を打ち続けるだけなんです。

8月の後半から9月に入るところで、優勝がはっきり見える状態まで持って行ってあげたら、あとは選手たちが勝手に走り出す。こっちの仕事はその気にさせることなんです。



そのためにはどこかのタイミングで、アウェーの福岡でインパクトのある 3 連戦 3 連勝をしないと、何かきっかけをつくらなければ、優勝はないと思っていました。

そこで考えていたのが、あの作戦です。偶然に思いつきでやったわけではなくて、1 カ月以上前から練 1

第一回 大谷翔平「ホームラン、打ってきます」.docx っていた。そして、あそこですべての条件が整った。神様がやれと言っている。だから、前の日に翔平を呼んで話したんです』

(栗山英樹)

「翔平を呼んでくれるか」栗山英樹はチーフマネージャーの岸七百樹(なおき)にそう告げた。2016 年 7 月 2 日、福岡ドームでのデーゲームが始まる前のことだった。

試合前のベンチ裏は慌ただしく人が行き交い、まるで早回しのように時間が流れていく。

ミラールームでスイングする者がいれば、トレーナー室のドアをノックする者がいる。

サロンでリラックスする者がいれば、ロッカールームで祈る者がいる。誰もが、あと数十分後に始まる試合に向かっていく中、栗山はひとり明日のことを考えていた。

眼前の一步ではなく、およそ半年間に渡るペナントレースの最後にどんな一步を踏み出せるかに頭を

巡らせていた。奇跡は起こる。どうすれば選手たちにそう信じさせることができるのか。

北海道日本ハムファイターズ指揮官としての栗山の葛藤はそれに尽きた。



このデーゲームが始まる前の時点でファイターズは 3 位につけていた。

貯金 11 を積み上げ、十分に優勝圏内の数字を残していた。だが、首位を走る福岡ソフトバンクホークス

はその遙か先にいた。

6 月の半ばには最大 11.5 ゲーム差をつけられた。そこからファイターズは逆襲を開始し、現在 8 連勝中だったが、それでもまだ王者との差は 8.5 ゲームも開いており、その背中はずいぶん霞んでいた。そこに栗山のジレンマがあった。

80 年にもなるプロ野球の歴史において、11 ゲーム以上離れたチームが逆転優勝を飾った例は数えるほどしかなく、どれも「ミラクル」と形容されるものであった。

つまり、ここから自軍がホークスを捉えることはほとんど不可能だと見られていた。

2 栗山に限れば、そんなことは問題ではない。そもそも可能性を計算するという生き方はしてこなかったし、4 年前に監督という仕事に身を投じてからもゴールに向かってひたすら手を打ち続ける日々を送ってきた。

可能性を疑っている時間などなかった。だが選手はそうはいかない。いくら不可能なことなどないと口にしても、冷酷な戦いの場に身を置いている者たちは肌感覚で相手との距離を知ってしまう。届くのか、届かないのか、奇跡の確率を悟ってしまう。

ペナントレースの趨勢が決まると言われる 9 月に差しかかったところで首位の背中がはっきりと見えていなければ、否応なくチームの空気は諦めに支配されるだろう。かつてプレーヤーとしてもプロ野球を戦った栗山にはそのことがよく分かっていた。

球界では、ひと月で縮まるゲーム差はせいぜい 3 ゲームと言われている。残された時間はそう多くない。それまでに、勝てると信じられる場所までチームを連れて行くのが監督としての仕事であった。それさえできれば、逆に選手たちは指揮官の想像を超える速度で突っ走っていくことも、監督 1 年目でリーグを制覇した経験から分かっていた。

前年シーズンのファイターズは 2 位だった。17 個の貯金を積み重ねたにもかかわらず、終わってみれば優勝したホークスに 12 ゲームも離されていた。

鷹の尾翼すら見えなかった。栗山の脳裏にはその虚しさと悔しさが残っていた。もう、あんな思いはしたくない。敵地の監督室で思いを巡らせた末に栗山は一つの決断を下した。

あるプランを明日のゲームで実行に移す。それはひと月ほど前から頭にあったものであり、間違いなく世の中では常識破りと言われる作戦であった。

優勝するためにあらゆる手を打っていった栗山監督 ©文藝春秋

3 まもなく監督室をノックする音がして、八頭身の若者が入ってきた。21 歳の青年はその顔にあどけなさや底知れない成熟を同居させていた。

栗山は秘めていたプランを彼に告げた。悠々と空を舞う鷹を引きずり下ろし、チームから「不可能」や「諦め」という文字を排除する。その計画の主人公が大谷翔平だった。

◇鍵谷(かぎや)陽平はリリーフ投手である。先発投手が崩れたとき、あるいは何らかの理由で早めの継投が必要になったとき、劣勢の流れをストップするべくマウンドに上がるのが役割だった。だから試合が始まれば、早い段階でブルペンと呼ばれる投球練習場に向かう。

この 7 月 2 日もそうだった。他のリリーフたちとともに身体をほぐしながら、モニターに映る試合経過を睨んでいた。いつ呼ばれてもいいように準備をしながらも、胸には少なからぬ不安があった。このシーズンの鍵谷は開幕からずっと、人知れず悩みを抱えていた。

鍵谷は北海道の南端、渡島(おしま)半島の亀田郡七飯町(ななえちょう)で白球を追いながら育った。北海高校ではエースとして甲子園に出場したが、初戦で 12 失点を喫して敗れた。



プロへの門戸が開いたのは中央大学での 4 年間を経てからだった。ドラフト 3 位で入団した右腕は、自分がプロの中で飛び抜けた天才ではないことを知っていた。

投手として打者をねじ伏せる特徴的な勝負球を持たない自分がこの世界でどう生きていくか。模索した末に 2 年目のある試合で突然、視界が開けた。“左膝の横で腕を振る”

その感覚で投げると、ボールがこれまでより強く速くなった。鍵谷は一軍に欠かせない戦力となり、プロ 4 年目を迎えていた。だが、この 2016 年はこれまでと同じように腕を振っているはずなのに、なぜか、ボールが思うような軌道を描いてくれなかった。打たれる

4 日が増えていく。ベンチの信頼を失うのではないかと焦りが募る。何より苦しいのは、不振の理由が分からないことだった。それでも呼ばれればマウンドに立たなければならない。だから鍵谷は胸の内で唱えていた。

“自分はナンバーワンの投手だ。絶対に抑えられる”

冷静に見渡せば、プロの世界には羨ましいほどの才能を持った者たちが溢れている。

それは承知の上で、マウンドでは自己暗示をかけるのだ。絶対に己の力を信じて投げなければ、とてもプロのマウンドで生き残っていくことはできなかった。



この年は不振に苦しんでいた鍵谷陽平

この日、鍵谷の出番はなかった。チームは先発した有原航平と外国人右腕のアンソニー・バースの継投で

ホークス打線をゼロに封じ、連勝を 9 に伸ばした。鍵谷の胸にある不安も苦しみも、また次の登板まで持ち越されることになった。どれだけチームが勝とうとも自らの結果が伴わなければ解放されることはない。

個人と組織と、2 つの勝利を手にしなければ、決して完全に満たされることはない。プレーヤーとはそういうものである。ただ、どういうわけか、このシーズンに限ってはかつてない感情が生まれていた。

投手としては技術的な不調に苦しんでいるのに、鍵谷は例年以上に野球にのめり込んでいた。自らの成績に関係なく、このチームでペナントを争うこと、日々ゲームを戦うことに心が浮き立った。それはプロフェッショナルとしては矛盾とも言える、説明し難い感情であった。

翌 7 月 3 日もファイターズは福岡でデーゲームを戦うことになっていた。北海道日刊スポーツ新聞社の本間翼は午前中に福岡ドームに着くと、まだ誰もいない三塁側のビジターチーム用ベンチに足を踏み入れた。そこで選手たちを待った。

5 グラウンドに出てくる彼らの表情を見て、その日の空気を察する。もし異変があれば探る。スポーツ紙のファイターズ番記者として欠かしたことのない日課であった。

あるいは、この日はわずかに足取りが急いていたかもしれない。球団 9 年ぶりとなる 10 連勝がかかったこのゲームの先発投手が大谷翔平だったからだ。

ほどなくして選手たちがダグアウトに出てきた。もう 10 年以上もこのチームを取材している本間にとってはほとんどが馴染みの顔だった。連勝中だけに誰の表情にも余裕があったが、その中にとりわけ悪戯っぽい視線を送ってくる選手がいた。内野手の杉谷拳士(すぎやけんし)であった。

コミュニケーション能力に長けた彼はチームのムードメーカーであり、メディアへの発信者でもあった。そんな男が意味ありげにニヤニヤと笑っているのだ。「どうしたの？ 何かあった？」

本間は探った。すると杉谷は何かを言いかけて、「いや、やっぱり言えないっす」と勿体をつけた。そんな事を言わずに教えてくれよ、と食い下ると杉谷が囁いた。

「いや、全部は言えないんですけど、今日は初回の攻撃を見ておいた方がいいっすよ。弁当なんて買いに行ってる場合じゃないっすよ」

ムードメーカー役の杉谷拳士

杉谷はそのまま目配せを残してウォーミングアップに出ていったが、本間にはそのヒントだけでピンとくるものがあった。



王者ホークスとの差を詰めるチャンスであるこの試合、おそらく監督の栗山が何か特別な手を打ったのだ。そして、それは間違いなく大谷に関する事だ。それだけこの 2016 年シーズンの大谷はチームにとっても、球界にとっても大きな存在だった。

6 本間は大谷を入団時から取材してきた。その過程で記者としての野球観を大きく変化させられていた。岩手の花巻東高校を卒業後、そのままアメリカへ渡ることを明言していた

大谷はドラフト会議でのファイターズの強行指名と、その後の説得交渉によって入団に至った。アメリカ球界も注目する逸材が日本球界でプレーする。それだけでも注目を浴びたが、何より特異だったのは、ファイターズ入団と同時にプロ野球史上初の挑戦をすると宣言したことだった。

どれだけ才能があっても、たとえ高校時代にエースで 4 番だったとしても、野球選手というのはプロになれば投手か打者かどちらかを選んで、その道で一流になるのが常識だった。

それだけ現代プロ野球というのは投打それぞれの専門性が高く、生存競争が激しく、長丁場のペナントレースを戦う上では肉体的な限界もあった。ところが大谷は投打両方で頂点を目指すという。

それはオーケストラでいえば、第一ヴァイオリンの奏者が管楽器も吹きこなすようなものであり、一流レストランで、肉料理を担当するロティスールがブーランジェとしてパンを焼き上げ、パティシエとしてデザートを仕上げるようなものだった。つまり、業界において「不可能」と結論づけられていることだった。

球団が「二刀流」と銘打った常識破りのプロジェクトは栗山の指揮下で進められたが、当初から否定的な意見が大半だった。先発投手はひとつのゲームに登板すれば、そのあと 5 日か 6 日は空けなければ、次のマウンドには立てない。それほど肉体的に消耗する。

そんな状態でどうやって打者としてバットを振り、人生を賭けて向かってくるプロの投手の球を弾き返すというのか。

評論家の多くは大谷の才能を中途半端に消費するだけなのではと疑問を投げ掛けた。チーム内にすら冷ややかな視線が存在した。本間も否定派ではなかったが、過去の成功例がないことから実現の可能性は低いのだろうと思わざるを得なかった。

7 だが、大谷の 4 年目となったこのシーズン、球界の常識はひっくり返された。5 月末の東北楽天ゴールデンイーグルス戦で栗山はその日の先発投手であった大谷を 6 番打者として打線に入れた。投手を打席に立たせないための指名打者(DH)制をわざわざ解除して二刀流を実践したのだ。

その試合で大谷は 3 本のヒットを放ち、7 回 1 失点で勝ち投手になった。栗山の起用と大谷が出した結果は、新たな可能性の象徴としてスポーツの枠を超えたニュースになった。次はどんな可能性を見せてくれるのか、人々は注視して待つようになった。それに応えるように大谷はここまで投手として 7 勝を挙げ、同時に打者として 3 割 3 分を超える打率を残し、9 本のホームランを放っていた。だから本間は番記者として常に彼の起用についてアンテナを張っていた。

おそらく栗山はこのゲームで、先発投手である大谷を打者としてもラインアップに組み込むだろう。問題は彼を何番に置くかだった。本間は推理しながら、このホークスとの 3 連戦が始まる何日か前に、栗山が口にしていた言葉を思い出した。

「翔平は宿題が重ければ重いほど、力を発揮するんだ」あれは自分たちメディアに向けたサインだったのかもしれない。栗山は二刀流の伴走者であり、最大の理解者でもあった。無謀だという意見が球界の大半を占めていた頃、オフで報道陣と卓を囲むたび、「若者が挑戦しようとしているのに、どうしてそれを否定するのか」と嘆息していた。

そんな指揮官にはずっと胸に温めている策があり、それをついに解禁したのではないか。そうでなければ大谷の二刀流を間近で見続けてきたチームメイトがあれほどの反応を示すはずがなかった。

初回の攻撃を見ておいた方がいいという杉谷の言葉から推察すれば、大谷は 1 回表の攻撃で確実に打席が巡ってくる。つまり 1 番から 3 番までのいずれかを打つということだ。本間はプレーボールの 40 分前になると、胸にざわめきを抱えながらエレベーターで記者席へ上がった。そこからスタジアム全体を見渡した。

8 しばらくすると場内にアナウンスが流れた。ウグイス嬢がいつものようにビジターチームからスターティングメンバーを発表していく。その第一声であった。

『1番、ピッチャー、大谷』アナウンスは確かにそう告げた。同時に電光掲示板の1番バッターの欄に「大谷」の名前が浮かび上がった。本間は呆然とバックスクリーンを見つめていた。長くプロ野球を担当してきた記者でも初めて目にする光景であった。何よりもスタジアムの反応が異様だった。

観衆はその瞬間、微かにざわめき、その波は静かに場内へ広がっていった。そして、いつまでも消えなかった。人々はいま目にしての事象が衝撃的なことだと認識してはいるが、その大きさを測りかねているようだった。

この年の7月3日、大谷は「1番、ピッチャー」で出場したこの試合、何が起ころうと主役は大谷だ。本間は確信した。明日の紙面は全国どこに行っても大谷が一面を飾るだろう。ふと、脳裏に東京本社のデスクの顔がよぎった。ネタに厳しく、容易には原稿を通さないことで知られる鬼デスクは現場の記者たちにとって天敵であり、本間にとっても例外ではなかった。

スポーツ記者なら誰もがスター選手を担当し、一面記事を書きたいと思うものだが、同時にそんな逸材に巡り合えば職責の重圧も抱えることになる。本間はこれまでに中田翔や斎藤佑樹という全国区の選手を担当してきたが、やはり高揚感と同等の重圧に苛まれ

9 ることがあった。プライベートの時間を削って取材するうち、心身が擦り切れていく経験もした。

だが、この瞬間の本間の頭からはすぐに鬼デスクの顔が消えた。大谷の第1打席を見逃してはならない。

その思いが先に立った。本間は再び1階に戻ると、いつもより早めにプレスルームのモニターの前に陣取った。そこでスコアブックを開き、試合開始を待った。



◇『二刀流をやって疲れているだろうし、もう休めよと、僕はそう言ったと思うんです。

でも翔平は「今やらないと間に合わないんです」と言った。すぐにはその言葉の意味が理解できませんでした。間に合わないって何？ と思って。こういうスケジュールになっているんで、だから今、これをやらないといけないんです、みたいなことを言われて、どういうことなんだ？ と。後になって考えると、5年先なのか、10年先なのか、一体どれだけ先を見てやっていたんだろうと思います。

翔平は自分の中にプランがあるんで、試合が終わってすぐにウエートトレーニングに行くことも当たり前で、終わったらすぐに寮に帰ってリカバリーするのも当たり前だったと思うんです。

彼がどれだけ野球に真剣なのか、僕を含めてみんな入団当初から間近で見えていましたから、あの頃には誰も夜誘う人はいなかったんじゃないですか。

最初はやっぱり「飯行くか」みたいな感じで、みんな声かけたと思うんです。ただ、翔平は仮に夜中にお酒を出すような店に自分が行ったら、周囲や社会へどういう影響が出るのかを19歳、20歳の頃から理解していたような気がします。周りに迷惑をかけたり、悪影響が出るくらいなら行かない。そういうことだったと思うんです』

10 鍵谷はロッカールームにいた。プレーボール直前の時刻になると、ベンチ裏は慌ただしさが薄れ、代わって静かな緊迫感に包まれていく。だが、この日はどこか普段とは異なっていた。まだ微かにざわついていて、これから起こることへの浮き立つような空気が漂っていた。そうさせていたのは一枚の紙片であった。

ロッカールームの隣にチーム関係者用の食堂兼サロンがある。いくつか並べられた丸テーブルの一つにこの試合のスターティングメンバー表が貼られていた。特別なことではない。

栗山はいつもミーティングではメンバーを発表せず、無言のうちに貼り出した。

選手たちもそれを通りすがりに一瞥して自分の出番を確認するだけだった。だが、この日は選手やスタッフが何度もメンバー表の前で足を止めた。これは事実なのかと確かめるように見返していた。1番バッターに先発ピッチャーである大谷翔平の名前があったからだ。

プロ野球では投手の打順は最後尾であることが常識だった。

そもそも DH 制が採用されているパシフィック・リーグでは投手がバットを握る必要すらない。だが、大谷はゲームで最も大きな責任を負う先発投手でありながら、ポイントゲッターとして打席に立つ。

そして、この試合ではついにマウンドに上がるより早く、両軍の誰より先にバッターボックスに入るのだ。首位を独走するホークスに追いつぐため、監督の栗山が秘策を打ったのだろうとは理解できたが、やはり現実感が伴わなかった。

鍵谷は大谷と同期入団だった。その才能と特別な立ち位置から、大谷の周囲には1年目から他者との明確な境界線が引かれていた。

キャンプの練習メニューも大谷だけは他の誰とも違って、ひとり別枠にあった。外出に際しても特別ルールが設けられており、監督である栗山に同伴者とその目的を告げ、許可を得なければならなかった。

大谷自身もゲーム後にたとえ年長者から酒席に誘われても断っていた。同世代の若者が享受するあらゆる娯楽や快楽に背を向け、自分の周りから野球以外のものを排除しているように見えた。

11 鍵谷には忘れられない場面がある。いつだったか、遠征先で試合をして、その日のうちに飛行機で北海道へ戻ってきた日があった。新千歳空港からさらにバスに揺られ、札幌市内の寮に着いたのは夜の12時近かった。

ゲームと移動によって誰もが疲れ切っていた。古傷のある右肘に慢性的な張りを抱えていた鍵谷はこういう場合、休養が最優先であることを理解していた。だから食事もそこそこに風呂場へ向かった。すると、その途中で



文A

暗い廊下の先のウエートルームから灯りが漏れていることに気づいた。こんな時間に誰がいるのか。覗いてみると、トレーニングシャツ姿の大谷がいた。鍵谷は思わずドアを開けると、大谷に声を掛けた。

「翔平、休めよ」

どれだけ才能があっても怪我によって能力を発揮できないまま、この世界を去っていく者は数多くいた。鍵谷にも苦い経験があった。開幕から好調なスタートを切ったプロ 3 年目、ほとんど毎試合のようにブルペンで肩をつくり、納得いくまで何球でも投げ込んだ。毎日がフルスロットルだった。そんなシーズンの途中、リリーフ陣のリーダー的な存在である宮西尚生(なおき)から忠告された。

「お前ちょっとやりすぎや。少し抑えろよ」日によっては試合中に何度も肩をつくるリリーフ投手は、ブルペンでの球数を少なくすることで摩擦を防ぐ。それは分かっていたが、鍵谷は掴みかけた感触を手放したくなかった。

今、結果を出さなければ来年はないだろうという切迫感があった。だから宮西にこう言った。「僕には今しかないんです」

12 そうして目一杯で走り続けた末に、身体が言うことを聞かなくなった。夏場から 2 カ月間の離脱を余儀なくされた。そんな経験から、鍵谷はこのままでは大谷が壊れてしまうのではないかと感じたのだ。

大谷は鍵谷の言葉に「いや、大丈夫です」と微笑んだ。疲れてないのか？ と問うと、こう言った。「今やらないと間に合わないんです。だから疲れてる疲れてないは関係ないんです」

鍵谷は一瞬、その言葉の意味が分からなかった。このシーズンに賭けているから今しかないと言うのなら分かる。だが、間に合わないとはどういうことか。



何に対してなのか。これまで誰も通ったことのない道に行く若者はその思考も視座も周囲とは隔絶していた。

一方で、不思議なことがあった。プロ野球チームは一歩足を踏み入れれば、プライドと嫉妬が渦巻く小さな村社会でもある。

一年の大半を同じ空間で過ごし、家族より長い時間をともにするコミュニティの中で才能に恵まれた若者がひとり明確な境界線を引き、年長者の酒の誘いを断れば普通は軋轢が生まれるものだ。だが、なぜか大谷は孤立しなかったのだ。

チームが遠征先へ向かう移動日になると、鍵谷はよく大谷を含め数人の投手たちと札幌市東区の寮から歩いて数分の寿司店へ向かった。

午後の飛行機移動の前にランチ会をするためだった。鍵谷は野球がチームスポーツである以上は、同じベンチにいる者同士が何を考え、どんな人間なのかを知っておくべきであり、何より打たれた傷はひとりで抱え込むよりも誰かとコミュニケーションをとることで解消されると考えていた。

繁華街から離れた場所で、職人の握り一本という老舗店で昼間に集まるのならば、世間的な注目度の高い大谷にも要らぬ嫌疑はかからないはずだという気遣いもあった。

13 気心の知れた投手たちが座敷で握りを頼張りながら語り合う。大谷はその輪に加わり、朗らかに笑っていた。年下の選手には近寄りたがたい空気を放っている有原航平にも平気な顔で冗談を飛ばしていた。

大谷のジョークは年長者にも奔放に発せられるのだが、それでいて誰も傷つけず、場の空気を壊さなかった。

少年時代から野球一筋で、プロになってもスタジアムと寮の往復というある意味で閉ざされた生活を送っている若者が、なぜこれほどコミュニケーションの術を身につけているのか。鍵谷はそこにも彼の才能を見ていた。大谷はプロ野球チームという組織の枠からはみ出す圧倒的な個であり、同時にひとつのピースでもあった。

大谷とは同じ日にプロデビューした。それから4シーズンをともに過ごしてきたが、いまだ彼の内面には計り知れないものがあった。

大谷は 2016 年から「リアル二刀流」をスタート

スタジアムに歓声が響く。ゲームが始まろうとしていた。ユニホーム姿になったレギュラーの野手たちがグラウンドへ向かう。その中に大谷もいた。トップバッターである彼の右足にはすでに自打球を防ぐためのレガース

が装着されていた。鍵谷たちの前を通り過ぎていく際に彼は言った。それはいつも、自分は誰よりも優れた投手なのだと言い聞かせてマウンドに上がる鍵谷でさえ、想像したことのない台詞であった。

「ホームラン、打ってきます」大谷はそう予告して、ロッカーを出ていったのだ。

かおり日記 ちょっと笑える記事を読んだので

ちょっと笑える記事を読んだので、周辺も調べてみた。

フィリピンやアメリカの刑務所が過密状態なのはよく知られているが、実は、イタリアや、かの「紳士の国」イギリスもそうらしい。

そして、現代の刑務所の最大の頭痛の種はどうやら『ドローン』だ。

『明日は戦場にいるかもしれない』で、ドローンがこれからの戦争のゲームチェンジャーになるかもしれないと書いたが、どうやら、ゲームチェンジャーになるのは戦場だけではないようだ。

2023年、レバノン最大の刑務所に飛んできたドローンは、麻薬74錠 SIMカード入りの携帯電話、USBフラッシュドライブにイヤフォンをつんでいた。



この刑務所、なんと、収容率380%の超過密状態。

ベッドどころか寝転がるスペースもないので、収容者は交代で睡眠をとっているのだとか。。

アメリカでも受刑者にドローンで携帯電話や麻薬を届ける事態が頻発。
これを受け、イギリスでは24年1月から刑務所の400メートル以内でのドローン使用を禁止。

しかし、相手は犯罪のプロばかり、法の網を潜ってきた猛者揃い。
今も薬物や酒、スマートフォンのほか、なんと料理の出前までがドローンで刑務所内に『配達』されていると言う。

中には、ナイフなどの凶器も含まれているから物騒だ。
警備が後手後手に回っている実態を裏付けるかのように、「受刑者の約4割がドラッグ検査で陽性だった！」という報道がイギリスで出たばかり。
日本の刑務所って、ついぞ、そんな話を聞かないよな。

日本ってやっぱり、「平和」だなあ。。
私の可愛いランちゃんは、幅14センチにまで成長。最初の弱々しい感じから、今や堂々たる大輪に♥
しかも、他の株から、遅しくも次の芽が伸びてきているのです。
しばらくは「おひとり様」でも寂しくなさそう♥

松富かおりさんの投稿

しかし、相手は犯罪のプロばかり、法の網を潜ってきた猛者揃い。
今も薬物や酒、スマートフォンのほか、なんと料理の出前までがドローンで刑務所内に『配達』されていると言う。中には、ナイフなどの凶器も含まれているから物騒だ。
警備が後手後手に回っている実態を裏付けるかのように、「受刑者の約4割がドラッグ検査で陽性だった！」という報道がイギリスで出たばかり。
日本の刑務所って、ついぞ、そんな話を聞かないよな。日本ってやっぱり、「平和」だなあ。。

私の可愛いランちゃんは、幅14センチにまで成長。最初の弱々しい感じから、今や堂々たる大輪に♥しかも、他の株から、遅しくも次の芽が伸びてきているのです。しばらくは「おひとり様」でも寂しくなさそう♥

いいね! 420 コメント39件 シェア8件



薩摩の倒幕を助けた富山の薬売り

西山2月20日 19:34



富山出身者の御国訛りは鹿児島そっくり、最初あった時には鹿児島出身かと思いました。藩政時代、富山の業者売薬は薩摩なしではなり立たなかった。また、薩摩も富山経由で運ばれてくる蝦夷産の「干し昆布」を購入して、中国との貿易の決済に充てた。薩摩と富山は持ちつ持たれる関係にあった。

西山さん 2月20日21時44分



メール 頂きました。

宮本 輝 作家 と 磯田 道史氏 との対談記事 「薩摩の倒幕を助けた富山の薬売り」を読みました。いろいろな事書かれておりますので理解するのに時間かかりました。

宮元輝 作家が「文學界」での連載期間 足かけ十年に及んだ著者初の大河歴史小説、全四巻毎月連続刊行の一冊目となります。

主人公は 幕末の越中富山藩に生まれた 川上弥一。十六歳にて薬問屋に奉公に入った弥一は、修行期間をへて薩摩藩担当の売薬行商人となった。

という 知識の上で メールしていただいた 標記「薩摩の倒幕を助けたと富山の薬売り」を背景にして、二人の対談 磯田氏と宮本氏の対談を 読めば 良く理解出来ました。

ありがとうございました。

今回の 宮本 輝作家「潮音」全四巻の大作 幕末から明治維新、近代化の荒波に揉まれながらの、懸命に生きた男の生涯を描き尽くす渾身の大作

あまりにも、長い小説ですので 読みたいと思うまでに 覚悟がいるようです。

以上 又 情報 よろしく木場 祥雄

おはようございます



木場さん 2月21日 7:50

「潮音」第1巻は今年1月30日 第1刷発行

483頁

第2巻2月26日、第3巻3月24日に届く予定、第4巻未定
「潮音」は読みにくくもあり、読みやすくもある本です。

「潮音」は話題の書になってもベストセラーになるかどうか
という基準が曖昧ですが、ベストセラーになったらいいなあ～

山田太一あたりが映画化したらいいなあ～ という感じ。

でも 購読の推奨は難しいと感じています。

宮本輝の愛読者には、女性が多いような気がします。

宮本輝は、平成7年下半期から2019年までの24年間、
芥川賞の選考委員をしていました。

薩摩藩の動員可能兵力は10万人近いとされます。兵農分離がなされておらず、ふだんは木こりや漁師をしている郷土たちが、戦時には武器を手に全土に100を超える一国一城令に矛盾した砦に拠って戦う仕組みでした。歴史小説では司馬遼太郎さんも、この郷土制にふれています。薩摩藩はイギリスから新式のスナイドル銃を大量に買い集め、地上の敵を炸裂弾でなぎ倒す大砲も備えていました。日本の中で幕府が軍事的に滅ぼせない唯一の藩になっていました。ポイントは、その武器を買う軍資金を、薩摩藩がどこから手に入れたか、です。『潮音』の中では、琉球を経由した清国(中国)との密貿易の利益が元だったのではないかと、という仮説を打ち出していますね。

宮本 薩摩は8代藩主・島津重豪(しげひで)が外国から高価な財宝を買い集めたことなどにより、500万両という途方もない借金を抱えました。しかしそこから30年ほどの間に借金を清算したばかりか、さきほど磯田さんが言われたような大量の兵器を買い集めた。



磯田 その金の出所は密貿易に加え、富山の薬売りも無関係ではないと物語に組み込まれています。日本海側の富山と、日本南端の薩摩とは一般には意外な取り合わせに見えますが、作中では接点が説明されています。

薩摩の倒幕を助けた富山の薬売り

宮本 輝 作家 磯田 道史 国際日本文化研究センター教授
2025/02/09

行商人が隠密的な役割を果たしていた

磯田 この度宮本さんが第一巻を上梓された『潮音（ちょうおん）』（全4巻。小社より順次刊行）は、越中富山の薬売りを主人公に、幕末から明治初期の日本を描いた壮大な歴史小説です。

歴史小説を書かれたのは、はじめてでしょうか？

宮本 ええ、何もかも手探りで、結局書くのに足かけ10年もかかってしまいました（笑）。

磯田さんは『無私の日本人』（文春文庫）で、大田垣蓮月をはじめとする江戸時代の人物たちを、あたかも目の前で生きているかのごとく書いていらっしゃる。

今日はその秘訣を伺いたいと思って来ました（笑）。



磯田 尊敬する宮本先生に褒められると本当に嬉しい。

恐縮すぎて、穴がなくても、どこかに入りたくくなります。

坂本龍馬のようなヒーローが主人公の幕末歴史小説は珍しくありませんが、ご作品の『潮音』は異色です。無名の庶民の眼からこの時代を描いていました。

日本では幕末から明治にかけて、人類史上例を見ない大変化が短時間に起きました。

福沢諭吉は『文明論之概略』の緒言で「一身にして二生を経る」経験と書いています。

西洋化、近代化を受け容れるなか、一人の人間が二度の人生を生きるほどの変化を味わい翻弄されたわけです。この大変化は、武士だけが経験したわけではありません。

庶民も同じでした。

『潮音』を拝読して、それを肌身に感じました。

宮本 ありがとうございます。

僕は昭和22（1947）年の生まれで戦争を知らない世代ですが、やっぱり敗戦というものも日本人が「一身にして二生を経る」激変だったと思うんです。

そして敗戦後に生まれた僕たち団塊の世代が生きてきた時代は、とにかく社会の変化のスピードが速かった。主にアメリカから入ってくる新しい発明品なり、文化なりに真っ先に触れる経験をしてきた世代なんです。たとえば真空管ラジオがトランジスタに代わり、ブラウン管テレビが出てきて、今度は液晶になる——といった風です。

文化の面でも、中学生や高校生の頃にビートルズにリアルタイムで出会い、それまで聞いていた音楽との違いに衝撃を受けました。

そういう意味では我々の世代は、急激な変化への耐性が強い気がするんです。

ちょんまげ頭を散切り髪にして、和服を洋服に着替える変化をわずか数年間に経験した幕末・明治の日本人の気持ちが、なんとなくわかるような気がします。

磯田 1978年に『未知との遭遇』というSF映画が日本でもヒットしました。

人類が宇宙人と出会う話です。幕末の日本人にとって「未知との遭遇」は異人との出会いでした。

同じ地球の別域から来た人々に驚き恐怖し好奇心も抱いたので

宮本 本当に宇宙人と会ったぐらいの衝撃だったと思いますよ。



なにしろ、ペリーは身長195センチぐらいあったらしいですが、徳川将軍は身長150センチあるかないかぐらいでしょう。まさに、「大人と子ども」です。

磯田 実際、アメリカの初代駐日公使ハリスが13代将軍家定に謁見した際は、家定を床から60センチ高い台の上に乗せる滑稽な計画が練られ実行されました。体の貧弱な将軍を威厳のある高さに見せかけようとしたのです。

密貿易が薩摩の財源に

宮本 そういう噂は、庶民の間にもだんだんに広がっていく。そうして永久不滅と思われていた幕府が、「あれ、意外と弱いんちゃうの」と急に軽く見られるようになったんだと思います。噂話が日本全国に広がっていく間には、尾ひれ背びれがついて大げさになっていく。

南の端の薩摩藩に届く頃には、「おい、将軍が異人に土下座したらしいぞ。大したことないから、みんなでやっつけてしまおう」ぐらいの勢いがついてしまったんじゃないでしょうか（笑）。

磯田 そういう面はたしかにあるでしょうね。薩摩藩の動員可能兵力は10万人近いとされます。兵農分離がなされておらず、ふだんは木こりや漁師をしている郷土たちが、戦時には武器を手に全土に100を超える一国一城令に矛盾した砦に拠って戦う仕組みでした。

歴史小説では司馬遼太郎さんも、この郷土制にふれています。薩摩藩はイギリスから新式のスナイデル銃を大量に買い集め、地上の敵を炸裂弾でなぎ倒す大砲も備えていました。

日本の中で幕府が軍事的に滅ぼせない唯一の藩になっていました。

ポイントは、その武器を買う軍資金を、薩摩藩がどこから手に入れたか、です。『潮音』の中では、琉球を経由した清国（中国）との密貿易の利益が元だったのではないかと、という仮説を打ち出していますね。

宮本 薩摩は8代藩主・島津重豪（しげひで）が外国から高価な財宝を買い集めたことなどにより、500万両という途方もない借金を抱えました。

しかしそこから 30 年ほどの間に借金を清算したばかりか、さきほど磯田さんが言われたような大量の兵器を買い集めた。

磯田 その金の出所は密貿易に加え、富山の薬売りも無関係ではないと物語に組み込まれています。日本海側の富山と、日本南端の薩摩とは一般には意外な取り合わせに見えますが、作中では接点が説明されています。

「海の道」がつかない富山と薩摩

宮本 江戸時代の日本の物流は、北前船による日本海ルートがメインでした。内海である日本海の方が、太平洋側より波穏やかで難破の危険が少ないからです。

日本海に面した富山には、北前船を使って海運を手掛ける廻船問屋が集中していました。

この廻船問屋と、売薬業を手がける富山の薬種問屋は密接な関係にありました。

磯田 薬の製造・販売を薬種問屋が手がけ、物流を廻船問屋が担う近代的な分業が成り立っていたんですね。

宮本 そうなんです。

一方、薩摩藩は、幕府が握っている長崎の出島を介した正規の貿易ルート以外の、「裏ルート」をかねて狙っていました。

それは、薩摩藩の属国になっていた琉球を経由し、清国の福州と往還するルートです。

もっともその頃の薩摩には、長距離航海ができるような船はありませんし、また清国が欲しがるような貴重な産物もさほどありません。

そこで、小説の中では富山の廻船問屋・薬種問屋と手を結んだという設定にしたのです。

磯田 当時の清国が欲しがっていたものはなんだったのでしょうか？

宮本 大量の干し昆布ですね。蝦夷地（北海道）で穫れる良質な昆布を干したものは、風土病の特効薬の原料として、清国が喉から手が出るほど欲しいものでした。

富山の廻船問屋が所有する北前船は、まず蝦夷地で干し昆布を買い集め、その後は日本海沿いに新潟、富山、敦賀……と各地に寄港し、それぞれの産物を仕入れながら下関にたどり着きます。その後、荷は別の船に積み替えら

その後、荷は別の船に積み替えられ、長崎などを通り九州西岸沿いに薩摩に至ります。

鹿児島からは薩摩の船で琉球に向かい、琉球で清国の船にさらに積み替えて大陸の福州に干し昆布が到着するわけです。

磯田 江戸時代は鎖国していて、外国との貿易は厳しく制限されていた、というのが教科書的な知識ですが、実際は黒船来航以前に、かなり「開国」していたんですね。

宮本 そう思います。さきほど言った、蝦夷地の干し昆布を清国まで運ぶ「輸出」は、薩摩藩に莫大な利益をもたらしました。さらに、清国から逆ルートで「輸入」してくる漢方薬、鮫皮、朱、珊瑚、象牙といった貴重な産物は、やはり北前船を使って日本各地で売り捌かれました。

その輸入に関しても、薩摩藩はかなりの利ざやを得ていたと思われます。

磯田 その利益の蓄積が、倒幕にもつながっていったのではないかと、という鋭い切り口です。

そしてその背景には、富山と薩摩を結ぶ「海の道」があった。

非常にダイナミックな構図で、学者の論文の先を行っていると思います。

例外が越中富山の薬売り

宮本 学者さんはガチガチの資料的裏付けのあることしか言いませんが、小説家には「想像力」という武器がありますからね（笑）。

富山には越中央壇会という歴史学会があって、現在の会長である米原寛さんに北日本新聞の記者が引き合わせてくれました。

この米原先生に売薬業について多くのレクチャーを受けました。

米原先生との出会いがなければ『潮音』は幾つかの場面で停滞しつづけたでしょう。

米原先生にはとても感謝しています。

磯田 『潮音』の目のつけどころがすごいのは、富山から薩摩に薬を売りにいく「薩摩組」の行商人を視点人物にしたことです。

薩摩では他領民の自由な移動は厳しく制限されていましたが、数少ない例外が越中富山の薬売りです。彼らなら商売のためという名目で、遠い薩摩の地にも出入りすることができます。

宮本 薬売りたちは、いったん薩摩に入ると、5日間ぐらい滞在して、村々の顧客を廻っていたようです。薩摩領内にいられる期間はきわめて短かったんです。

「先用後利（せんようこうり）」と言って、前の年に置いていった薬の中から減った分のお金を貰う、今でも続いている仕組みです。

建前としては、商売以外の余計なことを一切口にしてはなりません。

けれども人間ですから、そうやって毎年顔を合わせているうちに、

富山の薬売りと薩摩の人たちの間に、「情」のつながりが出てくるはずでしょう。

さきほどもちょっと話が出たように、薩摩では武士と百姓の区別が曖昧で、村々にも普段は畑仕事をしている武士がいます。

彼らと親しくなるうちに、薬売りたちが薩摩藩の内情に徐々に通じていく、ということはある話ではない——というのが当初の発想でした。

一向宗への警戒心

磯田 ただ薩摩藩は、富山の薬売りに警戒心を持っていた節もあります。何度も「差し止め（行商禁止）」の命令を下したことが、文書に残っています。

宮本 いちばん大きな理由は、一向宗（浄土真宗）でしょうね。富山は一向宗の信徒がとても多いんです。薩摩からすると、売薬を隠れ蓑に布教活動を行い、藩を転覆させるのではないかと、という恐怖がありました。磯田なぜ薩摩が一向宗を嫌ったかということ、豊臣秀吉の九州平定（1586～87年）にまで遡ります。

この時、一向宗の本山である本願寺は秀吉と手を結ぶ。新門（次期門主）を下関まで派遣し、秀吉軍の支援に廻った、ということを見せる手紙が残っています。当時、薩摩には一向宗の信徒がたくさんいましたから、彼らが新門に呼応して、島津軍の動きを知らせ、それが秀吉軍に筒抜けになり、島津軍の敗北に寄与したことも考えられます。

事実、島津・薩摩藩は秀吉に降伏後、一向宗に怒り心頭で、一向宗の領内根絶政策に走りました。



薬売りは「隠密」だったのか？

宮本 そこで薬売りたちは、一計を案じ、「自分たちは、富山の中でも例外的に一向宗 門徒の少ない越中八尾（やつお）から来た者で、けっして一向宗門徒ではない」という口 実で、薩摩に入っていたんですね。

薩摩組の行商人たちの申し合わせ書である「薩摩組 示談定法（じょうほう）書」の中にも、「いったん薩摩領内に入ったら、どんなに親しい間柄 であっても一向宗がらみのことを一切口にしてはならない」という文言があります。



磯田 薬売りたちは、薩摩でどんな生活をしていたのでしょうか？ 宮本 「文學界」で連載を始める時、若い担当編集者が色々資料を集めてくれたんです。

その中に、さきほど言った、「薩摩組示談定法書」がありました。薬売りが絶対に守ら なければならない決め事の数々が挙げられています。

まず酒を絶対に飲まないこと。道中の宿屋で知らない人間と相部屋になった時にはな にも喋らないこと。旅先で決してトラブルを起こさないこと。

もし少しでも揉め事を起こした ら、仮に相手に非があったとしても即刻売薬行商人をやめさせる、と厳しい掟が並んでいます。

磯田 他藩から来た者への薩摩の警戒心は、おそらく日本一だったと思います。なにしろ関ヶ原の戦いでは西軍についた島津ですから、のちに徳川の縁戚になっても幕府から は「仮想敵国」とみなされ続けました。

宮本 少しでも幕府の隠密ではないか、と疑われる節があれば、容赦なく斬り殺された そうです。その中で仕事をしていたわけですから、薬売りたちの緊張感たるや、凄まじい ものだったでしょう。

磯田 薬商の金盛（金森）長蔵ら富山売薬薩摩組編『薩摩藩と富山売薬薩摩組』という 本があります。高岡高等商業学校も『富山売薬業史史料集』を編んでおり、そこでは、全 国各地での富山売薬の様子がうかがえます。

たとえば萩藩（山口県）の項を見ると、「（自 分たち行商人は）忍び目付に見張られている」。

萩藩は、忍びにこっそり薬売りたちを監 視させ、本物の薬売りなのか、幕府の隠密ではないかを確認していました。一方、薩摩の関所では、「持ち金改め」があります。

現在の価値に直して 20 万円以上 の金を持っていないと、追い返されました。行商人の所持金が少ないと盗みに走りやすく、滞在中に病気になった場合も、薩摩側に負担が生じるのを嫌ったものでしょう。

この所 持金の改めについて「持ち金は必要最低限に申告しろ」という言いつけが残っています。

多額の所持金を正直に申告すると、目を付けられるリスクが生じるからでしょう。

宮本 本当に細心の注意を払って行動していたんだと思いますよ。

次回は来月 情報力を武器にした。

八期 LINE より



2月21日

ところで突然ですが、昨日、紹介状持参で国立病院で検査を受けたら、手術宣言をいただきましたので、暫く八期 LINE を在籍休暇させていただきます。

またお目にかかる日までご機嫌よろしゅう。では。(じゃあね)

大石

下池さん！ 大丈夫ですか？ 楽しいトーク😊が見れなくなるのは残念(寂しい)だけど 何と言っても身体がいちばん！ 治療に専念してください。早めのお目もじ、待ってるよ❤️

安倍

下池さん、ラインから、あなたの、元祖鹿児島弁か 見られないのが寂しいです。頑張って、治療に、専念して下さい。。LINE 復帰を首を永くしてまっていますよ。

南郷

下池ドン突然のライントークに驚いています。早く元気になって皆の前でダジャレを楽しみにまっています。

上山

下池さん いつも知識豊かなラインを楽しみに見ておりました。突然の手術報告に びっくりです。手術が成功して、お元気になられますように、心よりお祈りします。八期ラインが寂しくなります。きばいやんせ👍

西山

下池さん、突然の入院宣告、大変だと思います。私は昨年突然救急車で入院し、内視鏡手術を2回受けました。最初は朦朧と日々を過ごしましたが、手厚い看護で楽しい日々でもありました。下池さん、入院生活の楽しレポートに期待しています。

西山

下池さん、ゴムアレルギーがありますかと聞かれたら、「ありません、どうぞ優しくお願いします」と答えるようにしてください。それとも既にご承知で余計なアドバイスでしたでしょうか？

永野

西山さん 下池さんの、病名教えてください。？

西山

足の手術のようですから、生命の危険という事はないと思います。あしからず。

永野

足👉!?!? またまた両足切断ね。グラシカ
手術済まれたの？

甲突川に石橋を架けた「肥後の石工・岩永三五郎」



お城ブームといえば天守閣ブームのようですがその一方では石垣ブームでもあります。

石垣と言えば、「穴太衆」ということになることが多いですが肥後の石工も全国的に出かけて石垣を作り石を積みました。

熊本城の石垣作りに「穴太衆」の名は出ていないように思います今回の地震で崩れたのは陸軍が管理するようになってから積まれたものとか

甲突川に石橋を架けた「肥後の石工・岩永三五郎」をウイキペディアで拾ったものを添付します。

甲突川は鍛冶屋町の対岸向こう側に湾曲し、少し深く流れは急でした

あのあたりの石積みはしっかりしていたと記憶しています。

因みに、天保年間に甲突川を浚渫した砂で造ったのが天保山。

大阪の天保山もそうだと思います。

=====
西山和宏
070-2796-4878
=====



岩永 三五郎（いわなが さんごろう、寛政 5 年（1793 年） - 嘉永 4 年（1851 年））は、江戸時代後期に、肥後藩と薩摩藩で活躍した石工であり、種山石工の中心的人物である。妻は藤原林七の長女・三与、藤原嘉八の娘を養女とした。

生涯

宇七の次男として 1793 年に生まれる。

生まれた場所については、肥後国八代郡西野津 村（現冰川町、（旧竜北町））という説が有力であるが、種山村（現八代市東陽町）という説もある。父と、藤原林七に学び、アーチ式の石橋をつくる技術を学んだ。

最初につくった石橋がどれかははっきりしないが、確実に三五郎作と言える最初のものは、25 歳の時に現在の美里町（旧砥用町）につくった水路橋・雄亀滝橋（文化 14 年（1817 年）架橋）であり、後に通潤橋の手本となった。

これにより名声を得た三五郎は文 政 3 年（1820 年）、現在の八代市の干拓工事に従事し、石工共総引き回し役となる。

岩 永という姓は、このとき肥後藩より工事期間中に限り名乗ることを許されたものである が、10 年後に工事が完了すると、この功績により正式に苗字帯刀を許された。

その後も肥後藩内に聖橋をはじめとするアーチ式石橋を架け続けた三五郎に天保 11 年 (1840 年)、薩摩藩より依頼が来る。三平らを従え薩摩に赴いた三五郎は、鹿児島 の 町中を流れる甲突川に甲突川五石橋を川の護岸工事と併せて架けた。

中でも**西田橋**は 参勤交代に藩主が利用する橋だったため、三五郎のつくった橋の中で最も豪華な装飾が施されている。鹿児島県内には、三五郎作の石橋がこのほか複数残されている。

石橋の建造中、石橋建造技術の漏洩防止のため、三五郎達を永送り (暗殺) するのではないかという噂が立った。

これは三五郎が藩の内情に通じ過ぎたためとも言われる。

かねてよりこの事を心配していた三五郎は、連れてきた仲間たちを様々な口実をつけて肥 後国に返した。

最後まで残った三五郎自身も、嘉永 2 年 (1849 年) に帰郷を許される。

薩摩藩から送られた刺客により現在の出水市付近で捕らえられるが、腹を据えた三五郎 の態度に感心した刺客が、秘密裏に三五郎を逃がしたと言われる。



故郷に戻った三五郎は嘉永 4 年 (1851 年)、鏡町 (現八代市) にて 59 歳で没する。同地 には現在でも墓が存在する。

石橋の特徴

新上橋(しんかんばし)は、**鷹師二丁目**と**新照院町**を結ぶ橋。1845 年(弘化 2 年)架設。4 連アーチ橋。アーチ径間は中央 2 つが 10.8m、両側が 9.5m であった^[3]。1993 年(平成 5 年)の**鹿児島大水害**(8・6 水害)にて流失^[4]。

西田橋((にしだばし)は、西田一丁目と平之町 (・西千石町)を結ぶ橋。1846 年 ((化 3 年) 架設。 4 連アーチ橋で全長 50m であった[5]。眼鏡橋とも呼ばれた[6]。1953 年(昭和 28 年)に鹿児島 県の有形文 財に指定された[7]。鹿児島県道 24 号鹿児島東市来線の路線上に存在した。

高麗橋((こうらいばし)は、高麗町と加治屋町を結ぶ橋。1847 年 ((化 4 年) 架設。4 連アーチ橋。アーチ径間は中央 2 つが 12.8m、両端 2 つが 11.2m であった[8]。水害に伴う河川改修により石橋記念公園へ移設、保存されている[9]。

武之橋((たけのはし)は、下荒田一丁目と新屋敷町を結ぶ橋。1848 年 ((永永年年) 架設。5 連アーチ橋。甲突川に架かる橋としては最長となる 71m であった[10]。鹿児島県道 20 号鹿児島加 世田線の路線上に存在していた。1993 年(平成 5 年)の鹿児島大水害(8・6 水害)にて流失 [11][12]。

歴史

江戸時代末期に天保改革を担当した家老・調所広郷が肥後国の石工・岩永三五郎を招いて造った石橋群（鹿児島市教育委員会設置の西田橋説明プレートより）。

以来現役の橋として利用され、また貴重な文化遺産として親しまれてきた。

しかし、1993年（平成5年）8月6日の鹿児島大水害（8・6水害）によって新上橋と武之橋が流失してしまう。

その後、賛否両論あったが、結局残りの3橋を移設することに決定。現在、2000年（平成12年）に開園した石橋記念公園に、玉江橋、西田橋、高麗橋が移設保存されている。他の2橋（新上橋及び武之橋）は復元の予定はない。

上記2橋は崩壊流失しているため、石材が必要量残っていなかった。そのため、回収された石材は記念公園の周辺整備に使用された。
西山提供ネットより。

2月27日 **ラスト編集** 顔写真はカットします。

2月回憶 LINE 往来(八期会~東京八期)より。

南郷 懐かし路面電車🚃が見つかりました



西山

いい写真ですね。山形屋は嫌われた市電を誘致したそうですね。その向こうに見えるのは旭相互銀行だったでしょうか？

大石

現在形で鹿児島第二の銀行です。外景もそのままです。ただ名称だけは『南日本銀行』になりました。相互とか信用とか名前と銀行の間に入る語彙の内容に疎いので詳しいことが僕はわかりません。



西山

あそこでは、取引先を相手に演芸会が開催され、私は浪花節を聞きに行ったことがあります。あそこには野球でピッチャーをしていた「きしお」が就職していたと思いますが、あそこでも野球で活躍したでしょうか？

隈元

岸尾氏は、私と同じ武岡に住んでいました。彼とは、卒業後、縁が深くなりました。

現在の南日本銀行に彼は就職しましたが、野球は続けていました。

彼の4年後に私も同じ銀行に就職しました。

私は、初任地が小倉支店だったのですがしばらくして、彼が隣の戸畑支店に赴任してきました。

当時、八幡製鉄のノンプロ野球に在籍していた南園氏と一緒に小倉に飲みに来ていました。

私も誘われて何回か一緒にしました。

転職して鹿児島に帰って武岡に  を建ててから彼が近くにいることがわかり、新築祝いにも彼が来てくれました。

その後の彼の武勇伝は、ここではやめておきます。

息子さんに聞いたやとところ、彼は、7年くらい前に亡くなったそうです。

西山

告白ヒーローには誘惑が多いということですね

(告白ではなく、とかくです)

森

岩崎谷のガードも今は車道になっています

西山

この高架を走る電車は柳町から城山へ向かっての手前でしょうか。小学校3年の頃は電車は走れずほったらかしになっていましたよね。



西山

あの先で、自然がお城の堀りに落ちましたのを見ました。

森

昔は薩摩義士碑前を清水町行き
の電車が走っていましたね

西山

その場合のカーブを曲がりきれずに
市電が堀に落ちました。昔の事はよく覚えています。

森

当時の上町線の終点清水町電停

西山

柳町があったと思いますが、それは清水町の手前ですかね

森 そうですよ

隈元

春日町が終点だったものが、清水町まで延伸されました。我が家は、清水町電停から歩いて3分くらいだったので大変便利になり、助かりました。しかし、昭和37年に鹿児島を出て20年後に帰ってみると、きれいサツパリなくなっていました。



編集後記

今月のラストは懐かしい市電上町線の思い出を南郷クンからの懐かしいイラストから思い起こすことでした。LINE を利用されている八期仲間のみなさんは昨日添付しました1993年平成5年8月8日のユーチューブ動画(下の英文字をクリックして)をご覧になられてことでしょう。ほんとうに亡き友の多さに時の流れを感じさせられます。もうすぐ桜咲く季節が訪れます。私たちの【八期の桜】を最後に訪れるのは果たして…すぐ近くに平田瑞代さんが花守でいます。どうぞいつまでも観守ってくださいネ。「いやよ！」と言わず。

話は一転！！あと2,3年で88の米寿です。喜寿が最後と言って指宿で別れましたがもう一つ頑張って米寿に東京でほんとうに最後の八期の『集い』をと言ったら「待てない！」「今年にして欲しい」という声が多い【と言っても恥ずかしい数ですが】…もしかしたら、否、間違いなく、秋には東京で開催すべく準備だけは始めようかと思えます。『卒後70周年記念同窓会』はめずらしいかも知れません。楽しみにしてください。 大石



<https://youtu.be/yl5wD-xuUJ4?si=cgpVMkTC12xnoYxp>